

## 2. プログラムの特長

### ① ひとりもドロップアウトさせない教育方針

実社会に飛び込んだ最初の時期には、これまでの学生生活とは異なり、患者や同僚、上司との人間関係をはじめ、精神的にも肉体的にも大きなストレスを感じるのが当然です。そんな困難を乗り越え、立派な医師となってもらえるように、みなさんが途中でドロップアウトすることのないように、私たち指導医は常に研修医の意見や悩みに耳を傾け、しっかりとお守りしますので安心してください。実際、この5年間、ひとりの研修医もドロップアウトしておらず、みなさん、立派な医師として育てられています。

### ② ひとりひとりの希望に応じた自由度の高い研修プログラム内容

12ヶ月の選択科研修期間があり、ひとりひとりの希望に応じた自由度の高い対応が大きな特長です。内科(循環器、消化器、呼吸器、腎臓なども選択可能)、外科、脳神経外科、産婦人科、小児科、麻酔科、精神神経科、呼吸器外科、整形外科、皮膚科、耳鼻咽喉科、放射線科、形成外科など。

### ③ 全科にわたる充実した研修医年間講義計画、その他の院内教育・研修会の開催

系統的な年間講義計画は、研修医にとって必要な基本的知識と診療技術の習得に有用であり、研修医からも高く評価されています。

### ④ 人材育成を第一に考えた総合的な研修内容

病院施設内に、保健予防活動、救急医療、慢性疾患、緩和ケア、リハビリ、在宅医療まで一貫した、包括的医療を行える設備を有しており、総合的な研修ができます。単に疾患を診るのではなく、患者・家族の抱える心理的・社会的問題にも対応できる、総合的な問題解決能力を修得できます。

### ⑤ 研修は出身大学を問わず、和を大切に、すべての研修医に平等です

病院の基本理念の下、すべての研修医に対して分け隔てなく、和を大切に平等です。

### ⑥ 豊富な症例経験により高度な診療技術の習得が可能

プライマリ・ケアから二次救急医療まで、地域の基幹病院として豊富な症例数を有し、疾病内容も広範で偏りがなことから、幅広い臨床研修ができます。臨床技能・経験に優れた指導医の下での実践的な専門診療とともに、各診療科間の密接な連携による総合的診療を行います。また、職種を超えた多くのスタッフとの連携も密接です。

### ⑦ 基幹型(単独型)である

基幹型(単独型)で全ての研修を院内で行えるため、2年間を通じて全科の指導医から直接、支援や助言を受けることが可能です。

### ⑧ 深みのある研修

各科で、ある程度の深みのある研修が出来るように選択研修期間は12ヶ月としています。さらに基本的な研修内容に加えて、希望に応じて各科や各専門医の得意とする分野におけるプラスアルファの研修を目指します。

### ⑨ 将来の進路：各種専門医制度に沿った後期研修への円滑な移行

当院における2年間の初期臨床研修後、新専門医制度に沿って、慶應義塾大学や自治医科大学をはじめとする複数の大学との連携が良好であることから、各大学専門科への入局を円滑にコーディネートいたします。遠慮なく相談してください。

### ⑩ その他